



令和5年 8月 24日



8.9
月号

桜の聖母学院小学校

『節約せずに』

学校長：武藤 浩之

今年の夏。「近年稀にみる猛暑」という言葉を何度か見聞きしました。あまりの暑さに辟易としているうちに、いつの間にか十四番目の節気を迎え、昨日は処暑。そして、今日から2学期が始まりました。運動会をはじめ、幾つかの行事がコロナ禍前に更に戻った1学期。今学期もかくありたいと願うばかりです。

話は変わって6月初旬のことです。ある新聞のコラム欄に「節約せずに使いたい」という見出しがありました。節約しないのは何かといますと、それは言葉です。最近、言葉を節約する人が増えたような気がする。言葉が減っていく時代を迎えた。コラムの筆者はそう危惧しつつも、せめて「こんにちは」「ありがとう」「ごちそうさま」「さようなら」ぐらいの挨拶の言葉は、節約せずに使ったほうがいいと結んでいました。

私たちは毎日、直接的に、あるいは間接的にたくさんの言葉を交わしています。そうした中で、気付かぬうちに疎かになっているのは、挨拶の言葉なのかもしれません。学校でも家庭でも、大人も子どもも、いつでもどこでも、誰にでも、挨拶の言葉を節約せずに使いたいものです。それは言うなれば、社会生活の基本でありましょう。

初！「わらじまつり」参加！ 8/4

「第54回福島わらじまつり」に参加しました。連日の猛暑で、当日夜の国道13号線のアスファルトはホットプレートのような状態でしたが、子どもたち68名は、「創作わらじ」を担ぎ、30分間の踊り流しを最後まで精一杯踊り切りました。「福島わらじまつり」が4年ぶりに完全再開されるのに合わせて、本校創立以来初めての参加でした。

各学年趣向を凝らした「創作わらじ」は、「ベスト創作わらじ賞」を受賞しました。沿道からのたくさんの応援、本当にありがとうございました。

(総合担当：矢吹 路子)



『叩き込んだ 和太鼓合宿』 南会津8/18~19

昨年度に続き、2回目となった「和太鼓クラブ合宿」今回は、19日に田島で開催の「打ってげフェス2023」の舞台発表に向けて、田島龍巳会の子どもたちと共に、福岡からいらした講師の指導を受けました。新曲を仕上げるために、叩いて叩いて叩きました。また、宿舎でも一つの部屋に集まって何度も復習しました。正に「叩き込み」の一言に尽きる合宿で、手にまめができるほどでした。もちろん舞台は大成功。

太鼓の廃材を用いた「桶胴太鼓キーホルダー作り」では、牛革、スギと本物に触れることもできました。共に過ごした龍巳会との列は、互いに名残惜しうでした。(和太鼓クラブ担当：加藤いづみ)



第68回「たなばた展」おめでとう！

今年度も優秀な成績を収めました。なお、本日、参加全児童に、賞状を配付しています。

- 【奨励賞】…1年：...
- 学校・・・「学校奨励賞」

協力をお願い～「園児」「児童」募集～

●幼小ともに多くの参加がありますよう、お知り合いの方に、ぜひお声をかけて下さい。

幼稚園

- 【子育てフォーラム：福島グリーンパレス】
9月 5日(火) 10:00~15:00
 - 【入園説明会】 9月20日(水) 14:00~14:30
 - 【入園願書受付】
10月 3日(火) 9:00~17:00
10月 4日(水) 7:30~17:00
10月 5日(木) 9:00~17:00
- *見学随時可能。事前にお問い合わせ下さい。

小学校

- 【オープンスクール】
9月20日(水)~9月22日(金)
 - 【学校説明会】10月21日(土) 10:00~12:00
 - 【入学願書受付】
11月 4日(土)~11月10日(金)
- *平日…9:00~16:00 土曜…9:00~12:00

制服移行期間 ※児童手帳P.11 参照

●9月19日(火)より「制服移行期間」となります。天候や体調に合わせながら、ご家庭の判断で着用させるようにしてください。

確認～学院祭関係～

学院祭について次のご確認、ご協力をお願いします。食券申し込みプリント、協力品貼り付け用紙は、明日配付します。
●予約注文申込⇒8月29日(火)~8月30日(水)
●協力品⇒8月28日(月)~9月2日(土)

幼稚園8,9月「未就園児クラス」のお知らせ

◇園の玩具や室内園庭で、親子で自由に遊びます。お知り合いの方にぜひお声かけください。
【さくらんぼクラス：0歳からのお子さま】
・期日……9月 1日(金)・ 7日(木)・11日(月) 25日(月)・28日(木)
・時間……10:00~12:00
・予約制…各回10組程度
【エンゼルクラス：1歳半からのお子さま】
・期日…8月29日(火)・9月22日(金)
・時間…10:00~11:30
・予約制：各回15組程度

『第2回 令和5年度 5,6年 宿泊行事』報告：『豊かな自然の中で』 7/20~21

今年度は宿泊先を「国立磐梯青少年交流の家」へと移し、「山」での活動を楽しみました。

1日目には、「野口英世記念館」を見学し、事前の出前講座で得た知識を実際目で見て確かめることができました。夕方には、野外炊飯に挑戦しました。初めての経験ということもあり、かまどで火を焚くところから悪戦苦闘した子どもたちでした。班の仲間と協力して作ったご飯とカレーの味は、忘れられないものとなったことでしょう。夜には、キャンプファイヤーを楽しみました。「『マイムマイム』をもう一回踊りたい!」と、何度もリクエストする子どもたちの表情が忘れられません。

2日目、五色沼探勝路では8つの沼をめぐる、光の具合によって変化する五色沼湖沼群の豊かな自然に触れることができました。

この2日間、学校では味わうことのできない体験を、仲間と共に経験した子どもたち。同時に、「挨拶・返事」といった「当たり前」のことに改めて気づいた子どもたちです。我々大人が手本を示しながら、これからの学校生活でそれらを身につけていけるよう引き続き指導して参ります。

(5年担任 後藤由紀子)



かまどで炊いたご飯とカレーは最高でした。



日差しを受けて輝く沼の美しさに魅了されました。